

◆好調カテゴリ別 金額市場規模前年比一覧

主食		
前月よりも落ち込んだものの、前年比100.7%と前年をやや上回った。緊急事態宣言が10月より解除されたことで、内食・備蓄需要の高まりが落ち着きつつあると見て取れる。「米飯類」: 簡便に準備できることから人気が底堅く、女性向けにボリュームを抑えたスープご飯の新商品の好調も寄与。「菓子パン・調理パン」: 前年よりも外出が増加した影響で伸びたと考えられる。「シリアル類」: オートミールがけん引。オートミールは、食物繊維等の栄養素を豊富に含んでおり、米の代わりに使用するレシピなども注目を集めたことで人気となっていると推察。「乾麺」: 10月前半の気温が前年よりも高かったため、手延べそうめんやひやむぎがとりわけ好調。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
主食 TOTAL	100.7	-2.1
米		
米飯類	104.2	1.5
食パン		
菓子パン・調理パン	106.0	-1.0
シリアル類	109.4	3.3
袋インスタント麺		
カップインスタント麺	101.3	-6.2
乾麺	107.5	26.9
生麺・ゆで麺		
スパゲティ		
マカロニ類		
小麦粉		
てんぷら粉		
唐揚げ粉		
パン粉		
プレミックス		

調味料		
前月よりも落ち込み、前年比98.8%と前年を下回った。「マヨネーズ」「サラダ油・天ぷら油」: 今年の値上げの影響で販売量は落ち込んだものの、容量当たり価格の上昇によって販売金額は増加。「ゴマ油」: 値上げが実施されていないことで、食用油の中で相対的に価格の魅力が増したためか、販売金額・容量ともに堅調。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
調味料 TOTAL	98.8	-3.3
醤油		
味噌		
食塩		
料理酒		
砂糖		
低カロリー甘味料	102.9	-14.1
シロップ類		
蜂蜜		
ソース		
ケチャップ		
マヨネーズ	105.7	-0.6
ドレッシング	101.6	7.1
香辛料		
エッセンス類		
焼肉シャブシャブのタレ		
食酢		
ほん酢		
本みりん		
みりん風調味料		
風味調味料		
削り節		
煮干し		
わかめ・こんぶ類		
つゆ・煮物料理の素		
サラダ油・天ぷら油	102.3	-2.8
ゴマ油	103.5	-1.7
バター		
マーガリン類		
チーズ	100.5	-4.4
ジャム・ママレード		

※網掛け  
前年比 105%超: 105.8%

加工食品①		
前月よりも落ち込んだものの、前年比100.2%と前年をやや上回った。「冷凍水産」: 前月ほどの勢いはないものの、さまざまな料理に使用しやすいためか、シーフードミックス・エビ・イカなどの商品の好調が続いている。「冷凍調理」: ラーメンやハンバーグなどの食事・おかず系の商品が好調で、簡便に食事を済ます需要が高まっていると見て取れる。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
加工食品① TOTAL	100.2	-4.7
春雨・くず切り		
こうや豆腐		
海苔	103.5	-1.2
ふりかけ		
お茶漬の素		
まぜご飯の素		
カレー		
シチュー		
パスタソース		
シチューベース		
メニュー専用料理の素		
スープ類		
味噌汁・吸物類	100.6	-2.2
調理用スープ		
冷凍水産	118.9	-11.1
冷凍農産	101.0	-4.5
冷凍調理	105.0	-3.5

加工食品②		
前月よりも落ち込み、前年比97.4%と前年を下回った。「パウチ入り食材」: 食物繊維を豊富に含み腸活・免疫向上の効果があるとされているだけのこの好調が継続。フルーツカップやツナのパウチタイプなども人気となっており、缶詰と比べて片付けに手間がかかりにくいことが人気の要因として挙げられる。「和風食品」: 玉子やたい焼きなどがとりわけ好調で、簡便におかずやおやつ・デザートを取れることから人気となっていると推察。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
加工食品② TOTAL	97.4	-1.8
魚介類缶詰		
野菜缶詰		
フルーツ缶詰		
畜肉缶詰		
パウチ入り食材	102.7	-4.5
和風食品	104.0	-3.9
洋風食品		
中華風食品		
畜肉ハム		
畜肉ソーセージ		
魚肉ソーセージ		
焼豚	102.6	-5.7
ベーコン		

加工食品③		
前月よりも落ち込み、前年比98.1%と前年を下回った。10月前半の気温が高かったため、おでんや煮物用の需要が伸び悩んだものと考えられる。一方、もずくは、気温の影響が前半に需要が高まったことで前月よりも伸び、前年をやや上回ったと推察。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
加工食品③ TOTAL	98.1	-2.8
かまぼこ		
ちくわ		
はんぺん		
揚げ物		
揚げ物		
納豆	100.2	-1.0
煮豆		
美容・健康ドリンク		
佃煮		
もずく・めかぶ	100.7	5.8
豆腐類		

菓子		
前月よりも落ち込み、前年比99.6%と前年をやや下回った。「チューインガム」: 人気アイドルをデザインに用いた商品の好調により伸長。「栄養バランス食品」: プロテインバーのほか、鉄分やビタミンなどの栄養素を含むと訴求するグミタイプの商品がとりわけ好調。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
菓子 TOTAL	99.6	-4.6
チョコレート		
キャラメル		
キャンディ	100.1	-2.2
チューインガム	115.3	15.6
ビスケット&クラッカー	102.5	-5.7
スナック	100.9	-1.5
煎餅・あられ		
玩具メーカー菓子		
栄養バランス食品	103.2	2.4

嗜好品		
前月よりも伸長し、前年比105.6%と前年を上回った。10月前半の気温が高かったため、アイスクリームや麦茶が好調となり、嗜好品カテゴリ全体を押し上げたものと見て取れる。「デザート類」: 気温の影響によりゼリーが好調であったほか、栗やかぼちゃといった季節の食材を活用したプリンの新商品も寄与。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
嗜好品 TOTAL	105.6	7.6
アイスクリーム	111.5	15.9
デザート類	104.2	4.3
ベビーフード	100.9	3.3
インスタントクリーム		
フレッシュクリーム		
ホイップクリーム		
インスタントコーヒー		
レギュラーコーヒー	101.3	-10.9
紅茶	103.9	-10.7
ココア		
日本茶		
麦茶	108.5	20.5
中国茶		

飲料		
前月よりも伸長し、前年比103.8%と前年を上回った。とりわけスポーツドリンクが伸長しており、10月前半の気温が高かったことが需要を押し上げたものと見て取れる。「乳酸菌飲料」: ストレス緩和等の効果を訴求する機能性表示食品の新商品や、前年に品薄となっていた商品の需給回復により伸長。「コーラ」: 容量増のリニューアル品や、エナジードリンクの効果を訴求する商品の好調がけん引。「ミネラルウォーター類」: 大型ペットボトルに加えて、小型のものも伸長しており、外出増が寄与したと推察される。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
飲料 TOTAL	103.8	6.8
牛乳		
ヨーグルト		
乳酸菌飲料	113.8	9.8
豆乳	105.8	0.7
100%ジュース	103.3	7.3
果汁飲料	101.9	21.5
トマトジュース		
野菜ジュース		
コーラ	114.2	7.6
サイダー	104.6	15.8
炭酸飲料	109.8	6.6
コーヒードリンク	100.3	1.4
紅茶ドリンク	100.0	4.1
液体茶	108.5	9.7
スポーツドリンク	122.8	31.0
美容・健康ドリンク	107.8	3.7
栄養ドリンク	101.0	9.3
ミネラルウォーター類	119.1	17.9
乳酸飲料	100.6	6.6

ペット		
前月よりも伸長し、前年比103.4%と前年を上回った。「キャットフード」: 価格帯の高いおやつタイプが好調で、家族の一員としてキャットフードにかかるお金が増加しているものと推察される。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
ペット TOTAL	103.4	1.1
ドッグフード		
キャットフード	105.8	1.6
ペット用品	103.6	0.5

アルコール		
前月よりも伸長し、前年比105.8%と前年を上回った。「ビール類」: ビールが引き続き堅調だったほか、前年同月の酒税法改正後に買い控えが起きた反動で新ジャンルも伸長。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
アルコール TOTAL	105.8	6.0
ビール類	110.1	14.6
ウイスキー	108.8	-1.2
ワイン		
日本酒		
焼酎		

日用雑貨		
前月よりも伸長し、前年比103.7%と前年を上回った。衛生意識の高まりによりクリーナー各種の好調が継続。トイレ用クリーナー・バスクリナーは、洗浄効果が高く、掃除の負担を軽減できると訴求する新商品の寄与もあり、大きく伸長。パイプクリーナーは、10月前半の気温の高さが需要を押し上げたと推察。食品包装用品、ペーパータオルなどキッチン関連の商品が引き続き好調で、内食需要の底堅さが見て取れる。殺虫剤は、10月前半の気温の高さにより、伸長したと考えられる。一方、使い捨てカイロは、10月下旬に気温が下落したことで伸長か。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
日用雑貨 TOTAL	103.7	1.7
歯ブラシ	102.6	-2.9
歯磨き	103.9	-0.7
マウスウォッシュ	102.4	-5.2
義歯用剤		
洗濯用洗剤	108.5	10.0
中性洗剤		
漂白剤	105.1	4.5
柔軟剤	106.7	3.9
台所用洗剤	104.2	3.1
住居用クリーナー	111.4	-0.6
トイレ用クリーナー	115.8	-1.3
バスクリナー	114.1	-3.2
パイプクリーナー	113.4	3.4
家庭用手袋	101.5	-5.1
化学雑巾	103.2	0.7
たわし・スポンジ	100.0	-2.5
水切り袋	106.1	-0.8
殺虫剤	125.5	20.9
防虫剤		
カビ防止剤	102.5	-0.3
芳香・消臭剤		
トイレタンク用洗浄芳香剤	104.1	5.4
除湿剤		
ラビングフィルム	105.3	6.3
アルミホイル	104.1	-4.4
食品包装用品	111.0	1.7
アルミガスケット		
ティッシュペーパー		
トイレトペーパー	103.3	-0.2
ペーパータオル	111.8	-2.3
ぬれティッシュ		
使い捨て紙クリーナー	105.3	-0.4
紙おむつ		
大人紙おむつ	104.5	-1.2
生理用品	104.3	2.3
絆創膏	108.3	8.2
使い捨てカイロ	108.1	-6.8
綿棒	103.0	-1.6

化粧品		
前月よりも落ち込み、前年比99.4%と前年を下回った。クレンジングでは、アンチエイジング等の効果を訴求する商品の好調が続いている。ニキビケアを訴求するパックなどの基礎化粧品が伸長しており、マスク着用による肌荒れ対策としての需要が高まっていると見て取れる。ニキビケアを訴求する商品の好調により伸長しているものの、コロナ前の水準までは回復していない。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
化粧品 TOTAL	99.4	-1.0
クレンジング	108.4	1.1
洗顔クリーム	100.5	-3.2
化粧水		
乳液		
栄養クリーム		
パック	109.2	2.9
美容液		
化粧下地		
ファンデーション		
おしろい	105.7	5.3
口紅	114.2	8.1
眉目料	107.2	4.5
マニキュア		

医薬品		
前月よりも落ち込み、前年比94.2%と前年を下回った。マスクが前年に伸長した反動で落ち込んだことが、全体を押し下げる主な要因となった。「解熱鎮痛剤」: 前月ほどの勢いはないものの、新型コロナウイルスのワクチン接種時の副反応対策や自宅療養用の備えとして、需要が高まっていると見て取れる。「整腸薬」: 腸内環境を整える効果があると訴求する商品が好調。		
カテゴリ	金額前年比 2021年10月	前月差 2021年10月
医薬品 TOTAL	94.2	-2.3
コンタクト用剤	101.9	1.6
マスク		
ミドリリンク剤		
漢方薬		
総合感冒薬		
鼻炎治療剤		
解熱鎮痛剤	122.4	-17.3
鎮咳去痰剤		
口腔用薬		
胃腸薬		
整腸薬	105.9	3.4
外用鎮痛消炎剤	103.0	-2.3
皮膚用薬		
目薬	101.4	0.4
健康食品	104.8	-2.2

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。